

# しょうひせいかつ かつどうほうこく こども消費生活サポーター活動報告

せいさんしゃほうもん

## 第1回生産者訪問

2022. 8. 20(土)

ゆうみうらとうふてん  
(有)三浦豆腐店

12 つくる責任  
つかう責任



こくさいもくひょう  
国際目標SDGs

12

6Rを推進し、  
廃棄物を  
削減する

ふじえだはん  
藤枝版ローカルSDGs

『こども消費生活サポーターは、  
「つくり手」(生産者)と「つかい手」(消費者)をつなぎます』

8月20日(土)に(有)三浦豆腐店(稲川440-2)を訪問しました。

おいしい豆腐づくりへのこだわりや豆腐づくりにおける廃棄物の削減、捨てられているおからを食用として利用していくこと、地元の農業生産者や事業者と連携した取組についての説明を受けました。

サポーターは、豆腐の種類や豆腐一丁に使われる大豆の量、市内の豆腐工場の数などについて質問しました。

### ○サポーターが感じた「つくり手」(三浦さん)の思い

- おいしく食べてほしい
- 廃棄物を減らしたい
- おからを捨てないで、食用として再利用していきたい



### ○サポーターが「つくり手」に伝えたいこと

- おいしく食べてもらうためのこだわりや思いがしっかりと伝わった
- 豆腐屋さんが減っているので、ずっと豆腐を作り続けてほしい

## ☆アクション宣言☆

～消費者としてのこれからの行動～

- 生産者がつくる責任を守っているのだから、つかう責任を守っていききたい
- 食材を捨ててしまうのではなく、食べたりつかったりして、食品ロスを減らしていきたい
- 食べられる分だけ、使う分だけという無駄のない買い物をする
- 生産者の思いを考えて、残さず食べたり、飲んだりしたい
- 生産者の思いのこもった商品をたくさんの人に知ってもらいたい
- 豆腐のアレンジレシピを広めて、たくさんの人に知ってもらう、買ってもらう
- 自分が食べない物などを、ほしい人にあげられるBOXに入れる

